



# 市議会だより



## 第3回 定例会

### もくじ

定例会の概要	.....	P 2
決算	.....	P 3
一般質問	.....	P 6
議決結果一覧	.....	P11
議会のうごき	.....	P12

## 平成26年 第3回定例会

### 平成25年度一般会計歳入歳出決算など18議案を認定・可決 手話言語法制定を求める意見書など4意見書案を 全会一致で可決

平成26年第3回定例会は、8月25日から9月17日まで24日間の会期で開かれました。

本定例会では、平成25年度一般会計決算をはじめ、向日市いじめ防止対策推進委員会条例の制定など18議案が市長から提出され、議員は意見書案8件を提出しました。また、市民からは請願1件が提出されました。

本会議初日は、人事議案2件に同意し、その他の議案は所管の常任委員会へ付託し、活発な質疑・意見のもと慎重な審査を行いました。

本会議2日目から3日目は、14名の議員が市政に対する一般質問を行いました。

本会議最終日には、各常任委員長が付託された議案等の審査経過と結果を報告、議員は議案等に対する賛成・反対討論を行いました。採決の結果、8会計決算を認定し、その他の議案8件を原案可決としました。また、意見書案6件を原案可決とし、請願1件を不採択としました。

#### 可決された主な議案

##### 向日市いじめ防止対策推進委員会条例の制定について

本条例は、いじめ防止対策推進法第14条第3項の規定に基づき、向日市の小中学校におけるいじめ防止対策を実効的に行うため、教育委員会に附属機関として、いじめ防止対策推進委員会を設置するものです。

この推進委員会は、いじめ防止対策の調査研究や審議、相談等に対する助言、いじめ事案が発生した場合、必要に応じて、事実関係の調査などを行うものであり、弁護士・医師・学識経験者等教育委員会が委嘱する委員5名以内で構成し、第三者機関としての公平性、中立性の確保を図るものです。

なお、この条例は、平成26年10月1日に施行されました。

##### 向日市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について

本条例は、「子ども・子育て支援法及び就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律」による「児童福祉法」の一部改正に伴う同法第34条の8の2第1項の規定に基づき、制定するものです。

規定する主な基準は、職員の資格や児童の集団規模、施設の設備、開所日数、時間等、きめ細かく、厚生労働省令の「放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準」と同じ基準とするものです。

なお、この条例は、整備法の施行の日から施行されますが、設備及び集団の規模については、当分の間、経過措置を設けることとしております。

##### 向日市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について

本条例は、市が新たに行うこととされた家庭的保育事業者等の認可を行うための基準を定めるもので、厚生労働省令の「家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準」と同じ基準とするものです。規定する主なものは、家庭的保育事業、小規模保育事業、居宅訪問型保育事業、事業所内保育事業について、保育従事者の資格、職員数、設備・面積、給食、耐火基準等です。

なお、この条例は、整備法の施行の日から施行されます。

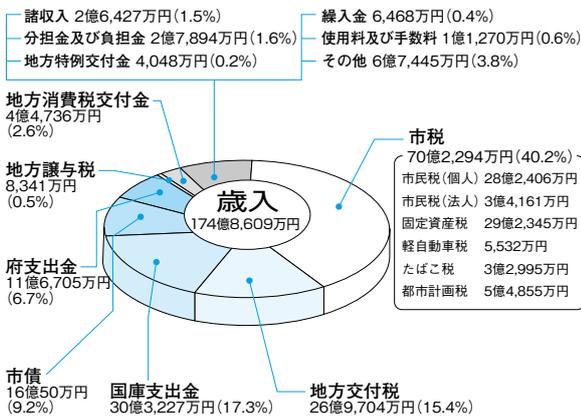
平成25年度

# 8 会計決算を認定

平成25年度一般会計歳入決算総額は、174億8,609万円（対前年度比1.1%増）、歳出決算総額は168億2,499万円（対前年度比0.3%減）、歳入歳出差引額6億6,110万円から翌年度に繰り越す事業の財源を除いた実質収支は、5億1,888万円の黒字となりました。

採決に際し、2議員が賛成討論、2議員が反対討論を行いました。要旨は次ページのとおりです。

## 一般会計（歳入）



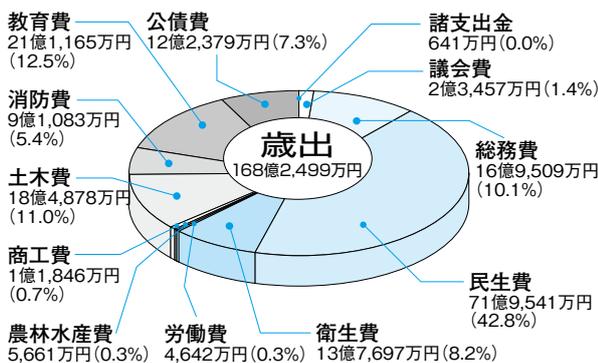
## 各会計別決算状況

区分	歳入	歳出	歳入歳出差引額	
一般会計	174億8,609万円	168億2,499万円	6億6,110万円	
特別会計	国民健康保険事業	57億9,835万円	57億8,417万円	1,419万円
	後期高齢者医療	5億9,975万円	5億7,684万円	2,291万円
	介護保険事業	35億4,679万円	34億7,697万円	6,982万円
	下水道事業	19億7,883万円	19億4,353万円	3,530万円
	大字寺戸財産区	2,356万円	2,349万円	7万円
	物集女財産区	250万円	237万円	13万円
水道事業会計	収益的収支(税抜)	12億3,623万円	11億9,906万円	3,717万円
	資本的収支(税抜)	1億5,045万円	3億5,170万円	△2億125万円

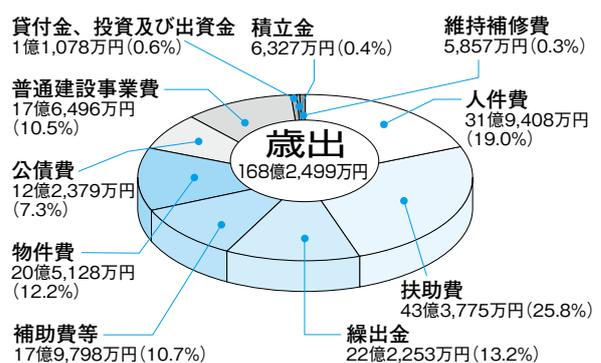
※四捨五入により万単位としているため、差引額に誤差が生じる場合があります。

## 一般会計（歳出）

### 【目的別】



### 【性質別】



一般会計決算

討 論

反対 水道料金値下げ、巡回バス実現を

日本共産党議員団

松山 幸次 議員

はじめに、本決算で実現した主な市民要望は、①JR向日町駅のバリアフリーが完成し、公共事業のあり方に典型を創ったこと。②学校教育では、教室のエアコン設置や耐震化、交通安全対策の強化。③まちづくりでは、防災拠点施設の建設、くらしの道路整備である。反対理由の第1は、①原発再稼働。②消費税増税。③生活保護改悪。④TPP参加。⑤憲法改悪。など重要な諸問題に対する市長の政治姿勢が市民の暮らしと福祉、憲法と平和を守る立場に立っていないことである。

金を使い、大手不動産の利益を保障し、市民は市債を払い続けることになる。今後、このような市民不在の開発計画は進めてはならない。④第3保育所の閉園は、住民の声を無視した暴挙であり、市の保育責任を放棄した向日市保育行政の汚点とも言える。市の保育責任は明確であり、第2保育所を現在の場所で直ちに建て替えるべきである。⑤行革プログラムは、市職員的大幅な削減が行われ、市民サービスの低下などに表れている。10億円の目標とされてきた財政調整基金は増え続け、基金の貯め込みではなく、市民の願いのために使うべきであり、公民館・コミセンの有料化等は絶対に行うべきではない。

特に急ぐべき市民要望は、①水道料金値下げ。②中学卒業までの医療費助成。③中学校給食実施。④保育行政充実。⑤巡回バスの早期実現。⑥要支援者への介護施策の充実。⑦イオン関連の交通対策。⑧市庁舎等の耐震などである。

最後に、本決算は賛成できるもの、できないものがあるが、地方自治法上、一括採決となるので、態度としては反対とする。

賛成 職員の大いなる努力を評価

新政クラブ

天野 俊宏 議員

市長の施政方針である4本の柱の主な事務事業について評価できる点を簡潔に述べる。

まず、「防災・減災対策」では、台風11号や豪雨でも活用された防災拠点整備、食料や生活必需品等の備蓄、小中学校の耐震補強事業の実施等、積極的に防災・減災対策に取り組まれたこと。

次に、「教育・子育ての充実」では、小学校の空調整備、不登校防止・解消のための専任相談員の配置等、教育環境の整備・充実に取り組まれたこと。加えて、在りし日の長岡宮が体感できる「AR長岡宮アプリ」を作成したことに、歴史資産を活用したまちづくりが一層進められたと考える。

次に、「環境に配慮したまちづくり」では、消費電力の削減や環境に配慮した街路灯等のLED化、公共施設の空調設備改修等も積極的に実施、また、「まちを美しくする条例」を制定し、市と市民全体で、まちの美化を推進されたこと。

次に、「健康・福祉の向上」では、高齢者・障がい者支援などに係る

各種の福祉施策の実施、また、無料クーポン検診を実施し、検診率向上に努め、更には、24時間利用出来るメンタルチェック「こころの体温計」を実施されたこと。

以上、代表的な事業を列挙したが、その他の事業も十分に検証した結果、決算認定について賛成するが、この際、今後の市政運営に關し意見と要望を述べる。

歳入に關し、自主財源の確保や国庫支出金等の収入確保について、一層の努力を望むと同時に、多様化する市民ニーズに対応するため、市民サービスの向上に傾注し、歳出削減については、指定管理者制度の新規導入等を積極的に進めることが必要である。また、都市基盤整備は、京都府と十分に協議・協力をしながら計画的に整備し、北の賑わいを中部、南部にも広げ、本市全体が浮上するように願っている。加えて、観光資源は、大いに活用すべきであり、本市内外にしっかりと周知出来るよう、SNS等の積極的な活用も願っている。

「ずっと住み続けたい、活力とやすらぎのあるまち・向日市」を築くため、職員と一丸となって取り組むようお願いする。

# 討 論

## 一般会計決算

### 反対 高齢者障がい者施策の充実強化を

市民クラブ

飛鳥井 佳子 議員

敬老会に市民会館へ行けない車イスの障がい者に配慮がない。巡回バスがなく市役所やゆめパレアに行けない。寺戸公民館にエレベーターがない。JR向日町駅通路に手すりがない。中学校給食がない。はり湖池周辺の自然環境の保全ができていない。男女共同参画センターがない。公共施設への分別ゴミステーションの設置がない。

第2保育所の建て替えがない。売却をみるみ第3保育所跡地活用もない。原発事故から市民を守る対策もない。台風11号の翌朝、市役所に市長がない。本会議で質問しても答弁がない。本会議で裁判も辞さずと言っていた市長が公共下水道工事の公文書を5冊も廃棄したため何億円も損害がでたが、突然「業者の責任を追求しない」と言って謝罪のみで責任をとらない。市長は口を開けば「財政難」と言い、国庫補助がつかない市民ニーズには何もしない。仕事をしなければお金は溜まるが、お金と頭は使わなくては意味がない。誰のせいでお金がないのか張

本人に反省がない。公金は市長のお金ではない。我々市民側の議会が使い方を決め、巡回バスの請願を採択したのにお金を出し渋り、高齢者や障がい者のみならず全市民に対するいじめ・虐待で、議会への敬意がない。長岡京市のはっぴいバスは車イス対応で、向日市民はアンハッピーと言われている。市長はゴルフやスポーツが大好きなら、その楽しみを市民にも分けてあげるべきで、自分だけが幸せであることより、高齢者が移動しやすくなったり、障がい者がプールに行けるようにバスを走らせてあげるのが市長ではないのか。詩人宮澤賢治は「世界全体が幸福にならない限り個人の幸福はない。」と言ったがこれこそ我々政治にかかわる者のためにある言葉だ。今元氣な市長も高齢になればいずれ誰もが行く道、病氣や障がいをもつわけで、市民代表の議員の話に耳を傾ける寛容なやさしさが必要だ。敬老会で横山たかしひろしさんの漫才をみて「つらいのをさせていたたくことより、日々高齢者の方々に笑顔がでる街にしたいので本決算に反対する。

### 賛成 効率的・効果的な事業推進を評価

公明党議員団

石原 修 議員

本決算について、実質収支や単年度収支も黒字決算となったことは、厳しい財政状況の中、有利な財源確保に努められ効率的、効果的な事業の推進に努められてきたものと一定評価する。

まず、1点目は、命を守る観点から、防災・減災などの「安心・安全」対策の取組強化である。市内3ヶ所の災害対策拠点・防災資機材等整備事業では、北部・中部拠点を完成させ、現在南部拠点の整備を進めていること。防災気象情報収集体制の強化、マンホールトイレ8基の設置事業、小中学校施設の耐震補強事業などである。

2点目は、少子高齢社会における適切な環境整備を図る取組である。子育て支援関係では、養育医療給付事業、レイモンド保育園運営支援などである。教育環境の整備では、小学校4校の空調整備、教育相談事業や特別支援教育の充実などである。障がい者や高齢者福祉関係では、障がい者自立支援給付の拡充、地域健康塾を15ヶ所に拡大、地域包括支援事業を

3ヶ所に拡大したことなどである。医療や健康に関しては、各種予防接種事業の拡充、こころの体温計の導入などである。

3点目は、本市の特長・特性を活かしたまちづくりについてである。公共物件へLED化を図る事業に着手され、計画的に進められていること、まちを美しくする条例の制定、史跡・観光案内板整備事業、向日市景観計画策定支援事業、長岡宮復元・体験事業などである。

以上が評価する主な事業であるが、その他にも中小企業振興融資支援事業対策など、従来から継続の評価できる事業も実施され、25年度決算については、第5次総合計画の前期基本計画の着実な推進と、市長公約を確かなものとしていくため着手された事業、国の補正を上手く活用して25年度に引き継いで着手された事業、本市の特長・特性を活かした事業などを含め、評価できる事業が多々実施されたものと判断し賛成する。

最後に、行財政プログラムの着実な遂行と、引き続き有利な特定財源や自主財源など歳入の確保に一層努められることを申し添える。

# 主な質問と答弁

## 一般質問

### あなたも議会の傍聴をしませんか？

議会の傍聴は、市民はもとよりすべての人ができます。

本会議の当日、受付で住所、氏名などを記入の上、傍聴券の交付を受けて入場することができます。

会議時間はいずれも午前10時からの予定です。また、本会議は、市役所本館1階ロビー、2階休憩室のテレビモニターで生中継しています。

なお、一般質問の事項は、公共施設等で事前に公表されます。

議会事務局 931-1111 (内線 318)

第3回定例会での一般質問は、9月3日・4日の2日間にわたり行われました。

質問・答弁とも1人2問までに絞り、内容を要約しましたが、詳しくは11月末頃、会議録に掲載されます。

会議録は市役所、図書館のほか、インターネットでも閲覧できます。

向日市議会ホームページのアクセスは検索画面で

向日市議会 を入力して 検索 クリック

### 想定を越える豪雨に對して、市は万全の備えを



MUKOクラブ 中村栄仁議員

今夏は、天候不良が続き全国各地で豪雨被害が発生した。向日市においても台風11号や8月16日の2度に渡り浸水被害が発生している。大きな被害にはならなかったものの、浸水に對する市民の不安は潜在的に大きいといえる。今回の豪雨に對する市の対応は万全であったのかしっかりと総括し、今後に生かしていただきたいが、ご所見を伺う。

**市長** 昨年度の台風18号の教訓を生かし、短時間で参集できる若手職員で編成した初動対応職員40名の召集などにより迅速に体制を確立できたことや、避難

所の開設手順、パトロール箇所等について、的確な対応ができた。また、浸水被害のあった場所から近い北部防災拠点から土のうを大量に運搬することにより、浸水被害を最小限に抑えることができた」と認識している。

今後も、様々な訓練や研修等により、職員の災害対応能力を向上させ、市民のご協力をいただきながら災害対応に努めてまいりたい。

○その他の質問 「危険ドラッグ」撲滅に向けた本市の取組みについて



### イオン桂川の開店に伴う、本市の新市街地ゾーンの安全について



新政クラブ 天野俊宏議員

本市の北の玄関口、阪急洛西口駅東側JR桂川駅西側の新市街地ゾーンにイオンモールが開店するが、周辺の生活道路等の万全な安全対策が必要である。

生活道路対策としては、規制速度を30kmに、標識や道路標示、自転車通行帯の設置による道路幅員の縮小などを実施した「ゾーン30」が、区域全体の規制となるので、非常に効果的である。「ゾーン30」の導入を強く望むが如何か。

同時に、深夜11時までの営業であり、青少年への影響もある。青少年の健全な育成に關しての対応も伺う。

**市長** 信号機や横断歩道の設置、一時停止規制とともに「ゾーン30」による速度規制や自転車通行レーンなどを効果的に組み合わせることが、地域の安全対策として有効な施策であるものと考え、公安委員会と現在、事前協議を行っているところである。

**教育長** 青少年の健全育成については、少年補導委員会と連携し、市内巡回パトロールの強化や、広報紙・ホームページ等を通じて、非行防止等の啓発に努めるとともに、必要に応じて、イオンモールに對して、理解と協力を求めてまいりたい。

○その他の質問 高齢者の安全について本市のスポーツ振興について



**北野台貯留槽損  
害賠償裁判公開を**

京都地裁に出向き裁判前の「弁論準備」を閲覧してきた。提訴から丸3年経過し、すでに16回開かれている。争点になっている業者の責任による①遮水シート端部止水不良②埋め戻しの転圧不足が原因である事は明白になった。何故議会で報告しないのか。

**市長** 争点整理ができていない段階で、裁判内容を報告することは、専門家からも「訴訟当事者としての信義誠実の原則」に反するといふ意見もあったことから、今後、争点整理された段階において、市議会に報告したい。

**災害警戒情報と  
市民への伝達は**

16日の大雨時に、京都府から土砂災害警戒情報が発令された。市はどのような対応をしたのか、また、土砂災害警戒区域に指定されている地域への情報・広報活動と避難経路の安全確保について聞く。

**市民生活部長**

市では、監視を継続し、パトロールにより状況把握を行うとともに、桂川の河川水位状況や雨量を予想し、市民の安全を第一に対応した。対象地域には、広報車の巡回や自主防災組織へ直接連絡している。避難路の敷地は、学校用地のため、教育委員会等と協議してまいりたい。

○その他の質問  
西京高槻線拡幅工事の進捗、外環道路は廃止職員給与削減するな



**認知症対策につ  
いて**

認知症は早期発見、診断、対応が重要である。奈良県大和郡山田市、東京都国分寺市、京都の和束町などでは、早期発見のために認知症初期症状スクリーニングシステムを導入している。自分や家族が簡単にチェックできるもので医療機関や、相談窓口へつなぐきっかけになる。認知症対策に有効であると考え、

**健康福祉部長**

「チェックシート」や、「認知症チェッカー」などは、認知症の早期発見につながるためのツールとして有効なものであると考え、「こころの体温計」の中の活用の有無も含め、具体

**消費者教育につ  
いて**

化に向けて考えてまいりたい。

水戸市では、「水戸市消費生活条例」を制定し、消費者教育の推進計画の策定を義務としている。本市も積極的な消費者教育を進めることについてご見解をお尋ねする。

**市民生活部長**

消費者教育については、消費生活に関する正しい知識を修得し、自ら判断行動できる消費者を育成することであり、トラブルを未然防止し、安心して安全な生活を実現するため非常に重要であると考え、今後においても積極的に進めてまいりたい。



**中学校給食の実  
施義務について**

学校給食法によって、向日市は中学校において「学校給食が実施されるように努めなければならない」と定められている。本市も実施する努力義務がある。にもかかわらず、教育委員会は「家庭の手作り弁当が基本」だという。学校給食を実施することが基本ではないのか。この基本認識を問う。

**市長**

学校給食は意義あるものと認識している。しかし、安心・安全を第一に考え、校舎、体育館の耐震化や空調整備を優先的に進めてきた。さらに、建築後約30年から50年が経過した校舎等の老朽化対策を進める必要もあり、

**市販弁当の持込  
をなぜ禁止する？**

まずは、学校施設の整備を優先的に進めたい。

向日市では、中学校の生徒が市販弁当を持ってくることを禁止している。なぜ禁止しているのか。家庭から弁当を持って来れない生徒は、昼食は毎日パンだけでも問題ないと考えているのか。

**教育部長**

学校では、弁当以外の食べ物を持ち込むことは、従来から禁止していたが、近年、各学校の判断によりおにぎりとパンの持参を認めている。また、校内のパン販売では、栄養バランスを考慮し、惣菜パンや牛乳等を販売している。

○その他の質問

原発事故から市民を守る市長の責任について図書館の共同利用など  
(その他1点)

一部事務組合の管理について



MUKOクラブ 太田秀明議員

自治体の首長が乙訓一部事務組合(消防・福祉・環境衛生)の管理者、副管理者を兼職することについて、早急な見直しが必要と考

市長 乙訓の一部事務組合の管理者は、それぞれの規約の定めにより、各市町の長が就いているところであり、この兼職は、構成市町との密接不可分の関係において組織されること

行政サービス意識について

向日台自治連合会は向日市に属するものであって、京都府直轄ではない。行政サービス意識に思い込みが存在するのではないか。

副市長 他の自治会と対応が異なると思われること事態が問題である。今後は向日市民の問題として再度、市役所一丸となって対応してまいりたい。

○その他の質問 公共交通について 文書取扱について



本市の歴史教育とまちづくりについて



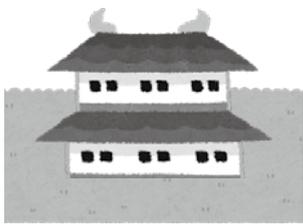
新政クラブ 小野哲議員

本市の長岡京大極殿や向日神社をはじめとする数々の歴史遺産は、古来からこの地が乙訓地域の中心地として栄えてきたことを物語っており、市民の誇りとするものである。その内容を後世に伝えること及びその歴史を生かした施策、まちづくりを行うことは本市発展のためには欠かせない

市長 平成20年に通称「歴史まちづくり法」が成立し、市町村は、「歴史的風致維持向上計画」を策定し、国に認定を求める「歴まち認定」の制度が設けら

れた。この認定を受けると有利な国の交付金の獲得が可能となるとともに、広くその街の歴史が知られるという大きな効果がある。現在、所管省庁と事前協議を重ねており、来年度には認定していただくよう事務を進めている。いずれにしても、この機会に本市の歴史を国にも認めていただき、歴史を生かしたまちづくりに引き続き努めてまいりたい。

○その他の質問 子どもの学力格差対策 事故情報を活用した道路の安全対策



開業のイオン周辺の交通安全対策と住環境について



日本共産党議員団 山田千枝子議員

イオンモール南側の東西道路などの交差点は信号機が設置されるが、市長は北部開発の工事車両とイオン出店による相当の交通量の増加による周辺の交通安全対策ができていないのか。周辺

の交差点の信号機が設置されるまでの安全対策について問う。

市長 交通問題に関しては、国・府・京都市及び公安委員会と継続して協議を行っている。建設産業部長 「ゾーン30」を採用し、車道幅員の狭小や交差点のカラー舗装化などにより、車両速度や通過車両の抑制を図る交通安全対策を講じた。

介護について

安倍政権の医療・介護総合法は、要支援者1・2からヘルパーやデイサービスのとりあげや利用料の2割負担等介護保険創設以来の大改悪。要支援者が今まで通りのサービスを利用できるのか。受け入れ体制・要支援者への市の説明会を行え。

健康福祉部長 ヘルパー派遣やデイサービスの利用については、同種のサービスを継続して利用することは可能であり、受け入れ体制は、現在の水準と変わることはないと考える。制度改正に係る周知については、あらゆる機会を通じて利用者へ懇切丁寧に説明していく。

○その他の質問 子ども・子育て支援新制度移行による保育行政を後退しないこと



市民クラブ  
飛鳥井佳子議員

### 豪雨に備え市長はゴルフ自粛を

他市の市長や乙訓消防長は、災害時の危機管理が遅れぬようゴルフには行かないと公式に述べておられる。久嶋市長も遠方のゴルフには行かないほうが良いのでは。

### 台風11号翌朝、市長不在に謝罪を

台風11号の翌朝というのに市長が市役所に来ていず、市民クラブ

と面会の約束がありながら所在が不明で、断りの電話一本なし。抗議の末、夕方面会したが、理由なき謝罪であった。歴代市長はこんな非礼をされたことはなく、二元代表制のものと対等な議会党派との約束を破ることは絶対に許されない。強く反省を求めたいがどうか。

### 市長 私のスケジュール管理は、市長公室秘書広報課において、本市の事業、来訪者との面会、市長会業務など、多岐にわたる公務の調整を行っている。

今回の件は、私の手で違いで午前中にお会いできなかったこと、夕方に改めて時間をお取りいただいたことについては、重ねてお詫び申し上げます。

- その他の質問
- 危険ドラッグ対策問題
- 犬猫殺処分ゼロ問題
- 臨時福祉給付金問題
- (その他3点)



新政クラブ  
辻山久和議員

### 指定管理者制度導入について

現在、指定管理者制度を導入している4施設以外に、新たに導入する施設はどこかお尋ねする。

### 副市長 市民会館については、本市で唯一のホールを有する施設であり、民間のノウハウを活用することは、多様なサービスが提供できるとともに、管理運営の一層の効率化を図り、より多くの市民の皆様にご利用いただけることから、指定管理者の導入について積極的に検討してまいりたい。

### 自転車が安心して走れる道路を

市道・府道を問わず

幅員等道路構造もいろいろで条件は異なるが、例えば交通規制により指定された自転車専用で通行する車両通行帯を設置するとか、自転車の通行位置を明示し、自動車に注意喚起するため必要に応じて路肩のカラー化、帯状の路線表示やビクトグラム等を設置するなど整備手法等工夫して、安心して自転車が走行できるよう自転車利用環境の整備を進めることについてお尋ねする。

### 建設産業部長 カラー舗装による自転車走行空間の整備は、自転車に対して通行位置を明示・誘導し、ドライバーに対して、注意を促すことが期待でき、交通安全の向上が図れるものと考え、積極的に取り組んでまいりたい。

○その他の質問

イオンモールのまち開きについて

土砂災害区域について

(その他1点)



日本共産党議員団  
北林重男議員

### 住宅リフォーム助成制度の創設について

地域でお金が行り地域経済振興に役立てるため与謝野町では住宅リフォーム助成制度を創設し実施している。投入した補助金2億6444万円の約24倍の63億401万円の経済波及効果を出している。本市での住宅リフォーム助成制度の創設について問う。

建設産業部長 助成制度としては、地震災害から命を守ることを第一に考え、木造住宅耐震改修補助事業を推進している。

今後、更なる普及啓発を図ることで、市内の工務店等の受注機会の拡大を図り、地域経済の振興に繋げたい。

### 台風の浸水対策

昨年の台風18号は市内に104軒もの浸水被害をもたらした。その教訓を生かし今年の台風11号やその後の豪雨に対し、土のうを河川・用水路や住宅地に設置しての浸水防除対策について問う。

### 市民生活部長 台風18号の経験を生かし、土のう3500袋を防災拠点に配備した。今回の対応は、短時間で参集できる初動対応職員40名の招集などにより迅速に体制を確立できたことや、避難所の開設手順、パトロール箇所等について、的確な対応ができたと考え。





日本共産党議員団  
常盤ゆかり議員

### 教育委員会改選の影響について

下村文科大臣は「教育勅語は至極まっとう」と発言。自民・公明政権の「教育改革」は、教育への政治介入を進め侵略戦争美化と異常な競争主義を持ち込むものだ。「教育改革」が子どもや市民に与える影響は今後どうなるか。

**教育長** 今回の改正は、教育委員長と教育長が一本化されることにより、教育行政の明確化を図るとともに、民意を代表する首長が連帯して教育行政に責任を果たせるようにするもので、教育現場で起きる様々な問題に、教育委員会がこれまで以上に、的確かつ速やかに対応できる責任体制が

構築されるものであり、本市教育委員会としても、より高い使命感を持って責任を果たしてまいりたい。

### 全国学力テストの公表について

全国学力・学習状況調査(全国一斉学力テスト)の結果公表について、文科省は今年度から容認したが、多くの自治体では学校の序列化と過度の競争を招く事を懸念し非公表としている。改めて本市でも今後において学校別結果公表はしないということを確認する。

**教育長** 本調査の取り扱いについては、これまでと同様の対応を考えている。

○その他の質問  
子どもの医療費助成制度の拡充について  
高校入試制度について

(その他1点)



日本共産党議員団  
松山幸次議員

### 市内巡回バスの実現について

8月8日市長に対し乙訓医療生協桜田理事長・新婦人向日支部川上支部長・年金者組合向日支部門野支部長・乙訓生健会大月会長・巡回バスを実現する会市田花子代表が、一日も早く「市内巡回バスの実現を」と要望書を提出した。市長の見解を問う。また、阪急バスは、上植野浄水場前・市民プール・イオン行きなど、新しいルートをつくるべきだ。

**市長** 要望書の内容は、乙訓医療生協など5団体の意見として受け止めている。また、バスルート案や様々な意見等は、報告を受けており、要望の一つとして参考にしてまいりたい。

### JR東部地域の水つき対策を

台風11号の大雨で、JR東部の和井川・前小川・小井川が溢れ、道路冠水・ガレージ内浸水・玄関まで水が来た。ただちに、抜本的な水つき対策を。

### 上下水道部長

抜本的な浸水対策については、京都府の「いろは呑龍トンネル南幹線」と、これに流入する和井川幹線等の整備が不可欠である。南幹線が完成すると、昨年の台風18号と同程度の大雨でも浸水被害は発生しないとの検証が京都府によりされている。今後においても安心・安全なまちづくりに向けて、努めてまいりたい。

○その他の質問  
市水道料金の値下げを



日本共産党議員団  
和田広茂議員

### 戦争への道・閣議決定は撤回を

自民・公明の安倍内閣によって集団的自衛権の行使容認が閣議決定された。これについて国会の集中審議で明らかになったことは、①自衛隊が戦闘地域にまで行ってアメリカ軍などを支援活動し、戦争に巻き込まれるという事、②その時に自衛隊が武器を使用すること、これを容認したことだが、これについてどう考えるか。

件」を満たさない場合、他国から要請された戦争への協力については「できない」とされている。

### JR番田地下道を東西交互通行に

住民の声にこたえて、JR番田地下道の東西入口に信号機を設置し、東西交互通行にすべきでないか。

### 市民生活部長

本市としても、以前から信号機の設置について、向日町警察署へ要望している。しかし、当該地下道の入口付近は道幅も狭く、道路構造上信号機の設置は困難であると伺っている。

○その他の質問  
原発再稼働は許されな

**市長** 政府は、憲法上許されるのは、あくまでも自衛の措置だけ、もとより、外交努力による解決を最後まで重ねていく方針は今後も揺ぎないものとされている。また、「新三要

平成26年第3回定例会

議決結果一覧

○=賛成、×=反対  
 ※議長(磯野)は、可否同数の場合のみ可否を裁決します。

番号	件名	議決結果	新政クラブ						日本共産党議員団					公明党議員団			市民クラブ		MUKOクラブ			
			天野	新矢	小野	西川	永井	辻山	磯野	松山	常盤	丹野	北林	和田	山田	長尾	富安	石原	杉谷	飛鳥井	中村	太田
<b>賛否が分かれた議案</b>																						
議案28	平成25年度向日市一般会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	-	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	○	○
議案29	平成25年度向日市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	-	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	○	○	
議案30	平成25年度向日市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	-	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	○	○	
議案31	平成25年度向日市介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	-	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	○	○	
議案32	平成25年度向日市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	
議案35	平成25年度向日市水道事業会計決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	-	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	○	○	
議案41	向日市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	-	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	○	○	
議案43	向日市税条例及び向日市都市計画税条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	-	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	
請願2	国に対して「消費税増税中止を求める意見書」の提出を求める請願	不採択	×	×	×	×	×	×	-	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	×	×	
意見書13	集团的自衛権の行使を容認する閣議決定の撤回を求める意見書	原案可決	×	×	×	×	×	×	-	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	
意見書14	沖縄県民の民意に反した、辺野古への米軍基地建設のための工事中止を求める意見書	原案可決	×	×	×	×	×	×	-	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	
意見書15	オスプレイの佐賀空港配備と低空飛行訓練等の全国運用中止を求める意見書	否決	×	×	×	×	×	×	-	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	×	×	
意見書19	来年10月からの消費税率10%への増税を中止することを求める意見書	否決	×	×	×	×	×	×	-	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	×	×	
<b>全会一致(全議員賛成)</b>																						
議案26	教育委員会委員の任命について																				同意	
議案27	物集女財産区管理委員の選任について																				同意	
議案33	平成25年度大字寺戸財産区特別会計歳入歳出決算の認定について																				認定	
議案34	平成25年度物集女財産区特別会計歳入歳出決算の認定について																				認定	
議案36	平成26年度向日市一般会計補正予算(第1号)																				原案可決	
議案37	平成26年度向日市下水道事業特別会計補正予算(第1号)																				原案可決	
議案38	向日市いじめ防止対策推進委員会条例の制定について																				原案可決	
議案39	向日市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について																				原案可決	
議案40	向日市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の制定について																				原案可決	
議案42	向日市福祉事務所設置条例の一部改正について																				原案可決	
意見書16	軽度外傷性脳損傷に係る周知及び適切な労災認定に向けた取り組みの推進を求める意見書																				原案可決	
意見書17	「危険ドラッグ(脱法ハーブ)」の根絶に向けた総合的な対策の強化を求める意見書																				原案可決	
意見書18	奨学金制度の充実を求める意見書																				原案可決	
意見書20	手話言語法制定を求める意見書																				原案可決	

※議案・議決結果については、向日市議会ホームページで公開しています。

## その他の一般質問の主な項目

- ・まちの重要な施策は、検討段階から公表し、市民参加型の施策づくりを行うことについて
- ・もっと向日市民が利用しやすい「ゆめパレアむこう」にすることについて
- ・平和都市宣言をしている向日市は集団的自衛権行使に反対すべきだということについて
- ・もっと女性、子どもにも視点をあてた市政運営をすることについて
- ・地域の問題について
- ・大雨時の住民の不安を取り除くことについて

人事議案に同意

【教育委員会委員】

前田 信行 氏  
まえだ のぶゆき  
(上植野町西小路)

【物集女財産区管理委員】

井上 和男 氏  
いのうえ かずお  
(物集女町中海道)

柴田 光貢 氏  
しばた みつぐ  
(物集女町中海道)

中山 忠厚 氏  
なかやま ただあつ  
(物集女町中条)

中山 弘司 氏  
なかやま ひろし  
(物集女町堂ノ前)

廣田 文昭 氏  
ひろた ふみあき  
(物集女町北ノ口)

安田 忠和 氏  
やすだ ただかず  
(物集女町御所海道)

12月  
定例会の  
予定

- 11月25日(火) 本会議(提出議案等の説明)
- 12月 4日(木) 本会議(一般質問)
- 5日(金) 本会議(一般質問)
- 8日(月) 本会議(予備日)
- 10日(水) 厚生常任委員会
- 11日(木) 建設環境常任委員会
- 12日(金) 総務文教常任委員会
- 16日(火) 本会議(議案等の討論・採決)

会議時間はいずれも午前10時からの予定です。  
なお、議案の内容は本会議初日の翌日にホームページに  
公開されます。お問い合わせは議会事務局まで。  
議会事務局 931-1111(内線318)

### 編集後記

今年の夏は、局地的豪雨で、福知山市、  
広島市など各地で浸水、土砂災害など大き  
な被害がありました。心よりお見舞い申し  
上げます。  
災害は、いつどこで起きるかもわかりま  
せん。今後も防災、減災のまちづくりをす  
すめてまいります。  
今議会は、平成25年度決算をはじめ多く  
の案例を審議いたしました。  
ぜひ一読いただき、ご意見を、ご要望をお  
聞かせください。

〈議会だよりの編集委員会〉

### 議会のひびき

30日	乙訓消防組合議会
29日	乙訓福祉施設事務組合議会
25日	乙訓環境衛生組合議会
17日	本会議 最終日
12日	議会運営委員会
10日	総務文教常任委員会
9日	建設環境常任委員会
8日	厚生常任委員会
4日	本会議 第3日(一般質問)
3日	本会議 第2日(一般質問)
2日	議会運営委員会
9月 30日	京都地方税機構議会(臨時会)
25日	会派代表者会議
22日	国際交流促進議会議員連盟総会
18日	議員全員協議会
4日	本会議 第1日(第3回定例会)
8月 25日	京都府後期高齢者医療広域連合議会
7日	議会活性化特別委員会
7月 7日	議会活性化特別委員会
7月 25日	議会運営委員会
4日	議会活性化特別委員会
8月 4日	議会運営委員会

発行 向日市議会  
住所 〒617-8665  
京都府向日市寺戸町中野20

編集 議会だより編集委員会

電話 075(931)-1111 FAX 075(931)-4188

URL <http://www.city.mukokoyoto.jp/shigikai/shigikai.html>

e-mail [gikai@city.muko.lg.jp](mailto:gikai@city.muko.lg.jp)